



《哀町の子ども》ローマ、イタリア 1954(昭和29)年 ©Naoko Kimura



《永井荷風(作家)》浅草仲見世、東京 1954(昭和29)年 ©Naoko Kimura

木村伊兵衛回顧展

生誕
120年

あきた芸術劇場開館応援事業



会期
2021年11月13日(土)~
2022年1月23日(日)
※休館日：2021年12月31日(金)、2022年1月1日(土)、2日(日)

時間
午前10時~午後6時
※入館は午後5時30分まで

会場
秋田県立美術館
1階県民ギャラリー、3階ギャラリー

観覧料
一般1,000円(800円)、高・大学生800円(600円)
※中学生以下無料 ※高・大学生料金は要学生証提示
※()内は前売、20名以上の団体料金
※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳(ミライロID可)を持参の方
付添1名は半額

プレイガイド
[前売券販売期間] 11月12日(金)まで
[前売券販売所] さきかけニュースカフェ、カフェ光風(県立美術館2階)、caoca広場、
県庁地下売店、ローソンチケット(Lコード:22600)、
セブンチケット(セブンイレブン)
[前売券取次所] 秋田魁新報社県内支社・支局、秋田魁新報販売店
※ご予約の上、取り寄せになります。
●前売券に関するお問い合わせ：秋田魁新報社事業局企画事業部
TEL018-888-1857(平日9:00~17:00、土日祝休)

主催 秋田魁新報社、秋田県、公益財団法人平野政吉美術財団(木村伊兵衛秋田展実行委員会)
監修 田沼武能(写真家)
企画協力 クレヴィス
後援 公益社団法人日本写真家協会、公益社団法人日本写真真協会、秋田市、秋田市教育委員会、
NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田、
CNA秋田ケーブルテレビ

平野政吉コレクション
秋田県立美術館
AKITA MUSEUM OF ART
〒010-0001秋田県秋田市中通一丁目4-2 TEL018-853-8686 FAX018-836-0877

当館では、新型コロナウイルス
感染症対策を実施しており
ます。今後の状況に応じて、開
連イベント等の予定が変更に
なる場合がございます。最新
情報は、当館ホームページ等
でご確認ください。

《秋田おぼこ》大曲、秋田 1953(昭和28)年 ©Naoko Kimura

木村伊兵衛 回顧展

生誕
120年

あきた芸術劇場開館応援事業



《田植え》大曲, 秋田 1957(昭和32)年 ©Naoko Kimura



《町廻り》田島界隈, 東京 1954(昭和29)年 ©Naoko Kimura



《河原崎長十郎〈勧進帳〉》1965(昭和40)年 ©Naoko Kimura



《那覇の市場》本通り, 沖縄 1936(昭和11)年 ©Naoko Kimura



《子守り》パリ, フランス 1954(昭和29)年 ©Naoko Kimura



《朝市》上海, 中国 1963(昭和38)年 ©Naoko Kimura

日本の写真の歴史に大きな足跡を残した写真家木村伊兵衛(1901~1974年)。昭和の初期に実用化がはじまったばかりの小型カメラ(ライカ)に写真表現の可能性をいち早く見出し、「ライカ使いの名手」として活躍しました。

2021年は木村の生誕から120年にあたり、本展はその節目を記念して開催する回顧展です。木村の本領である肖像や舞台写真、戦後の滞欧作品などのほか、東京の下町や日本の地方に取材した作品約130点を紹介。秋田の農村を記録した作品も展示します。様々な事物を対象に多くの傑作を残した木村の仕事を総覧します。

■ 関連イベント ※参加には観覧券または年間パスポートが必要です。
※参加ご希望の方は、事前に美術館へお申し込みください。

- リモート講演会「木村伊兵衛を語る」
講師：田沼武能氏(本展監修者・写真家)
日時：11月13日(土)14:00~15:00
会場：にぎわい交流館AU 3階多目的ホール
定員：100名
- ワークショップ「鶏卵紙プリント講座-古典写真技法の体験-」
講師：草薙裕氏(写真家・秋田公立美術大学大学院助手)
日時：12月18日(土)13:30~17:00
会場：1階レクチャールーム
定員：10名
- 学芸員によるギャラリートーク
日時：11月20日(土)、12月12日(日)、2022年1月8日(土)
各日ともに14:00~14:30
会場：1階県民ギャラリー
定員：各日20名

■ 会場までのアクセス ※美術館専用駐車場はございません。

- JR秋田駅西口からタクシーで2分、徒歩10分
- 秋田自動車道・秋田中央ICより10分(中央街区ランプ出口)

